



National Association of
WATCH&CLOCK
Collectors, Inc.

108.CENTRAL TOKYO
古典時計協会

平成22年7月例会 日時 7月25日(日) 13~17時

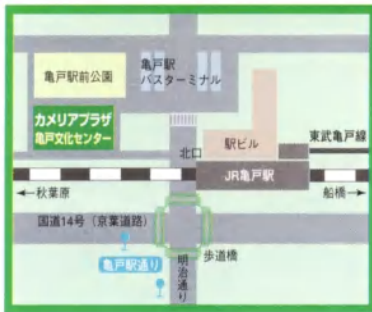
江東区亀戸文化センター (カメラアプラザ) 5F

第2研修室

江東区亀戸2-19-1 TEL 03-5626-2121

JR総武線 亀戸駅下車 徒歩2分

交通のご案内



- 電車利用の場合
J R: 総武線亀戸駅下車徒歩2分
東武線: 東武亀戸駅下車徒歩2分
- バス利用の場合
都バス「亀戸駅通り」下車徒歩5分
(都07) 錦糸町駅~門前仲町駅
(錦27) 小岩駅~両国駅
(錦25) 葛西駅~錦糸町駅
都バス「亀戸駅」下車徒歩2分
(亀21) 東陽町駅~亀戸駅
(亀24甲) 葛西橋~亀戸駅
(亀24乙) 東大島駅~浅草寿町
(亀26) 今井~亀戸駅
(亀29) なぎさニュータウン~亀戸駅
(門33) 豊海水産埠頭~亀戸駅

※以前よりお渡している
ネームプレートをお持ち
の方は今後の例会でも
使用していきたいと思
いますので、ぜひご持
参いただきますようお願い
します。

江東区亀戸文化センター
〒136-0071 江東区亀戸2-19-1 カメラアプラザ 5階 TEL. 03-5626-2121
FAX. 03-5626-2120

コレクションテーマ : 目覚まし時計

※その他の展示品も随時募集しています。奮ってご参加ください。

講 演 : NAWCC 2010 national convention の話 富樫 春一さん
ヒゲゼンマイの調整実演 大平 昇 さん

※内容は都合により変更になる場合があります。

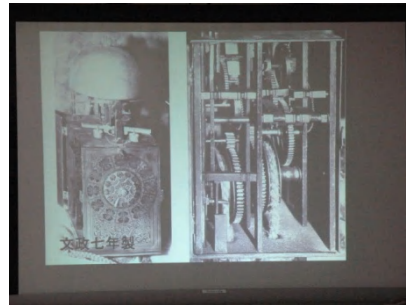
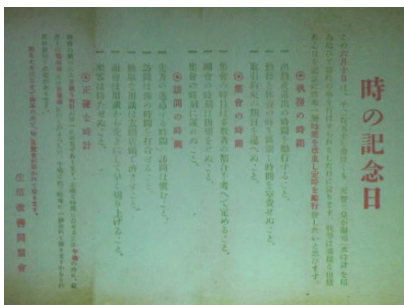
6月例会報告



6月の例会は第28回古時計愛好家の集い(特別例会)として6日、江東区商工情報センターで開催され、60名以上の参加となりました。

なお、日本時計研究会さまよりお祝い金、山口顧問より事務用品の寄付をいただきました。ありがとうございました。

佐々木 副会長より 時の記念日「時間について」・兼松正富の和時計とその特徴



まずはじめは佐々木副会長から基調講演として時の記念日の始まりや由来をお話いただき、つづいて以前より研究していらっしゃる兼松正富・作の和時計についてその特徴などを発表していただきました。その中でも、和時計の精度を数量化することで作者、年代等を割り出す際の指標になるのではないかという提案はおもしろい試みではと思われます。

上瀬 会長より シリンダ脱進機製作機械



上瀬会長からはシリンダ脱進機の特性と、シリンダを打ち抜く機械やガンギの整形と研磨をする機械の紹介、加工途中の実物などもお持ちいただき、その製作過程を発表していただきました。手間のかかる加工工程を経て出来上がっていく様子がこと細かく伝わってくる講演でした。

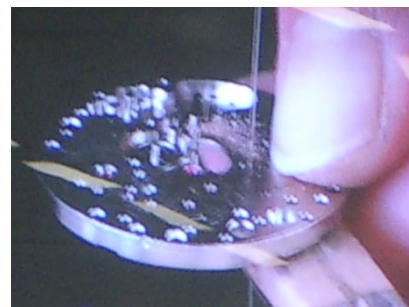
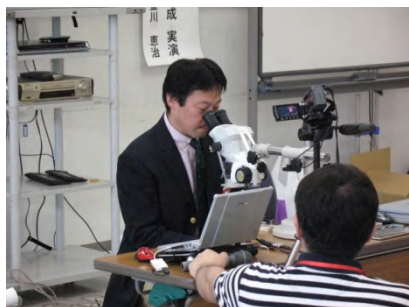
浜野 貴晴さん (ゲスト) より LED ウォッチの歴史



以前の会では様々な電気腕時計を紹介していただきましたが、今回は LED ウォッチに絞ってさらに詳細な解説をしていただきました。

世界の中で見ても希少な、この場に来ないとこの先目の当たりに出来ないようなモデルを何本もお持ちいただき、さらに開発当時の様々なエピソードなども踏まえて紹介していただきました。

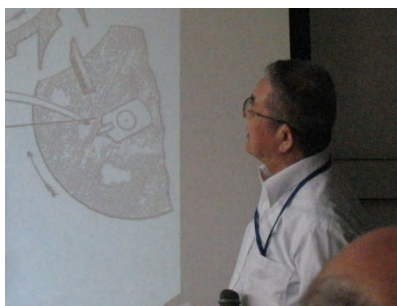
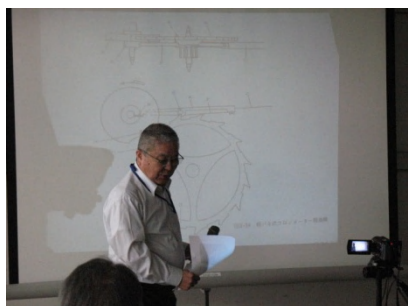
金川 恵治さんより 糸鋸を使った文字盤作成



エングレーバーとして活躍されている金川さんですが、今回はヤスリより糸鋸を使うことでより細やかな加工が出来るとのことで、その実演をしていただきました。

また、面取りの際に使う道具もヤスリを独自に加工したものを使うなど、日々の作業で掴み取られている工夫の数々もお話していただくことができました。

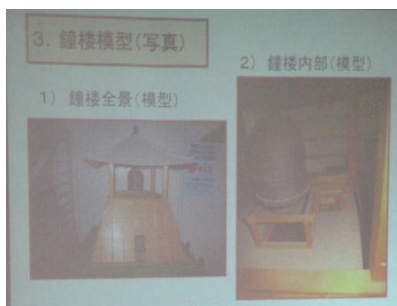
加藤 名誉会長より デテントクロノメーターの解説



デテントクロノメーターの動作説明を、実際にガンギ車を作りなおした時のことをメインにお話していただきました。

さらにはフュージの巻き鍵に仕込まれている仕掛けや、天真折れの際に元の天真を削りなおして動くようにする工夫など、機知に富む内容の講演をしていただきました。

加藤 晃正さんより 時の鐘の話



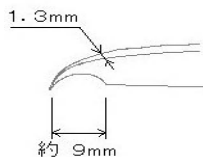
プログラムの最後は埼玉県岩槻市と川越市に残る、時を告げる鐘にまつわるお話をさせていただきました。技術的なことに限らず、鐘に関わった人々のなにげない言葉の紹介やご自分で除夜の鐘をついたときの話、最後には現代知られているものとはひと味違った昭和15年発売のジャズ版「御祖父さんの古時計」の曲を鑑賞させていただくなど、今回の例会にふさわしい大変楽しいお話をさせていただきました。

展示品紹介

特別例会ということで、いつもよりさらに貴重性の高いコレクションをお持ちいただきました。お持ちいただきました皆さま、ありがとうございました。



～お知らせ～ 次回例会に用意してきてください。



7月の例会にてヒゲゼンマイの調整について大平さんの講演を予定しています。

それに伴い、みなさまにもぜひ調整を体験していただきたいと考えていますので、ご希望の方は各自ピンセットの先を加工してお持ちいただきますようお願いいたします。

※ 鉄製ピンセットを上記のような寸法を参考にして焼き入れ焼き戻し(紫の手前のオレンジ色)し、鏡面に磨く。ポイントとしてヒゲゼンマイのピッチ(隙間)にピンセットの先端が入ること。

今後の例会日程

| | | | |
|----------|----------------|-------------|---------|
| 8/22 (日) | 江東区文化センター 研修室棟 | 3 F 第1～2研修室 | 13時～17時 |
| 9/26 (日) | 江東区東大島文化センター | 3 F 第1～2会議室 | 13時～17時 |

当会のホームページアドレスは、<http://www.nawcc108.org/>です